

高砂荘新館だより 2018・2月号



インフルエンザが流行しております。
体調の悪いときには、無理をせず
休養を十分に。



初詣

あけまして
おめでとう

福生

1日	リズムジカ (午後2時)
3日	節分
9日	ホーム喫茶 (午後2時)
13日	理容 (午前中)
14日	外出予定1階ユニット
15日	リズムジカ (午後2時)
20日	傾聴わらく
21日	料理クラブ
23日	郷間商店

実習
宇短大・自治医大
見学 (21日)
神奈川県特養清盛

認知症の症状への対応～同じ話を何回も……～
認知症の人の症状の中でも、たぶん上位にはいると思うこの症状。皆さんはどのように対応していましたか？たぶん「また同じ話をして！いい加減にして！さっきも聞いたよ！」と、このようなことをしてしまったことはないでしょうか？私たちも、介護をしている時に同じ話を何度もされ、ちょっと困ったな～と思うことも正直あります。でも、認知症の人にしてみれば、記憶の障害があるので、さっきも言ったと言われても、今、初めて聞いたのにな～？？という気持ちでいるのです。そんな時に、大きな声で怒鳴られたり、無視されたりすると、どうなるでしょう？私たちも怒鳴られたり無視されたりするのと同じ、さみしい気持ちになったり、怒鳴られたことに反論しようとして、一緒になって怒鳴ってしまったりすることに繋がってしまうのです。認知症の人に同じ話をされるときには、そのことが、その人本人にとってはとても大切な事柄だったりすることを忘れずに、相槌を打つ、返事をする、立ち止まって話を聞くなど、その人の言っていることに少しでも耳を傾けてください。その一瞬、耳を傾けなかったことが介護者の後悔に繋がらないようにお互いに気持ちよく暮らしたいですね。